



富士見市農業研究団体連絡協議会会長
時田 裕さん・美恵子さんご夫妻

富士見市農業研究団体連絡協議会とは
富士見市の農業振興を図ることを目的とした農業者団体の集まりです。環境と人にやさしい農産物の生産や加工を目指し、地元で作った農産物を地元の皆さんに食べていただく取組みを進めています。
会長の時田裕さんは、「特に農薬を低減し安全・安心な農作物づくりに力を入れています。また、おいしい農作物は活力のある良質な土からできます。協議会では従前から田んぼに緑肥として菜の花を植え、良質な土づくりに取り組んでいます。良質な土は農薬をあまり使用しなくても丈夫でおいしいお米を作ることができます。」

富士見市産 農産物の旬カレンダー

農産物	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
米										●	●	●	●
にんじん	●	●										●	●
大根	●			●	●							●	●
辛み大根								●	●	●	●		
かぶ	●	●	●	●	●					●	●	●	●
じゃがいも						●	●						
さといも	●										●	●	●
きゅうり	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
トマト	●	●	●	●	●	●					●	●	●
なす						●	●	●	●	●			
ゴーヤ								●	●	●			
スイートコーン						●	●	●					
ほうれん草	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●
小松菜	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●
白菜	●											●	●
キャベツ	●				●	●					●	●	●
ねぎ	●	●	●					●	●	●	●	●	●
ブロッコリー	●	●									●	●	●
えだまめ						●	●						
しいたけ	●	●	●								●	●	●
梨										●	●		
柿											●	●	
イチゴ	●	●	●	●									

富士見市産を購入できる直売所

直売所名	場所	時間	連絡先 市外局番049
地場産品ショップ「ゆい」	市役所本庁舎1階 正面玄関脇	月～金曜 9:30～16:00	☎251-2711 ☎121
㈱手づくり村 びん沼直売所	東大久保3732	火～日曜 10:00～15:00	☎255-1133
南畑直売センター	下南畑621-3	毎週土・日曜 13:00～17:00 朝市 木曜9:00～12:00	☎251-9036
あぐれっしゅ ふじみ野	ふじみ野市うれし 野2-4-1	10:00～18:00 水曜定休	☎263-5637

※そのほか、「ちよっ蔵」（難波田城公園内 ☎049-253-4833）、庭先販売、地元野菜コーナーを設けている地元スーパーなどでも購入できます。



富士見市産のおいしい農産物を味わおう

問合せ／産業振興課 ☎243

ご存じですか？ 富士見市の面積の約4割は農地です。市内では年間を通してたくさんの農産物が生産されており、富士見市産の農産物や加工品はおいしいと評判です。新鮮で安全・安心な富士見市産を皆さんも味わってみませんか。

富士見市の農業

富士見市は都心から近く、駅を中心に住宅地が形成されている一方、豊かな自然と農地が広がっています。
地形は南西部の畑作地帯と北東部の水田地帯に大きく二分されています。畑作地帯では、かぶ、ほうれん草、小松菜、大根、えだまめなど露地野菜の栽培が盛んです。水田地帯ではコシヒカリ、キヌヒカリなどの水稲が中心に栽培されています。また、梨の生産やハウス栽培のきゅうり、イチゴなども盛んになっています。

地産地消を推進

市では「地域で採れた農産物を地域で消費する」地産地消の取組みを進めています。
この取組みにより、生産者は自慢の農産物を新鮮でおいしい

状態で消費者へ提供できます。また、生産者と消費者の顔が見え、話ができる関係がつけられることにより、農産物の地域内流通が拡大し、地域の活性化が期待できます。

『つきいち』

『つきいち』は、地産地消の取組みの一つとして、毎月第3火曜に市役所本庁舎1階で開催される臨時農産物直売所（市場）です。

販売者は富士見市農業研究団体連絡協議会の皆さんで、採れたの野菜、自慢の米、手づくりの味噌やだんごなどを販売しています。
※販売品目は旬のものを販売するため、季節により変わります。販売数量に限りがあるため、売り切れになる場合もあります。

6月の『つきいち』
とき／6月18日(火)午前10時～午後1時
場所／市役所1階ロビー
※レジ袋削減のため、買い物袋をお持ちください。

富士見市産をアピールするためのシールです。

「つきいち」では私たちが作った自慢の逸品を販売していますので、皆さんぜひお越しください」と話されました。

富士見市産がおいしい訳

市内の生産者は、消費者の皆さんにおいしいと笑顔で食べてもらえるように、日々努力をしています。

それは、まるで子育てをするように、農産物を栽培していることわかります。そして「うちの農産物は安全・安心です」と自信をもって話されます。

丹念に手間をかけることが、富士見市産農産物のおいしさに、つながっているのではないのでしょうか。

富士見市農業マップが新しくなりました

市内で生産される新鮮で安全・安心な農産物を紹介するマップです。マップは産業振興課、各公民館・出張所などに置いてあります。市ホームページにも掲載していますので、ぜひご利用ください。



『つきいち』を楽しみにしています



4月16日の『つきいち』に来られた吉田さん（諏訪在住）にお話を伺いました。
吉田さんは、広報で『つきいち』を知ってから、ほぼ毎月来ているそうです。「地元の新鮮な野菜や果物が手に入り、とってもおいしいので、毎月楽しみにしています。今日もイチゴ、ねぎ、大根などを買いました」と話されました。